第3回

REDCap

本REDCapシンポジウム

ワークショップ **10:00~11:30**(受付 9:30~)

日時: 2月 17日(日)

シンポジウム **13:00~18:30**(受付 12:30~)

情報交換会

 $18:30 \sim 19:30$

会場:大阪国際交流センター (大阪・上本町) 大阪市天王寺区上本町8-2-6

定員:200名

対象: 臨床研究に関わる方 *企業参加可能(WSはアカデミアのみ)

申込: OCU.jp/redcap.sym 或いは、右のQRコードをご使用下さい。

事前申込制



参加費 無料

REDCapワークショップ *アカデミア、NPOの希望者のみ $10:00 \sim 11:30$

13:00~18:30 シンポジウム

第1部

開会の挨拶

(平田一人先生/ 大阪市立大学医学部附属病院 病院長)

『日本におけるREDCapの現状』

(新谷歩先生/大阪市立大学教授)

Mission of AMED: Global data sharing ■ AMEDのミッション:グローバルデータシェアリング (末松誠先生/AMED理事長)

『NIHのIT臨床研究成長戦略』

(ポール・ハリス先生/ヴァンダービルト大学教授)

第2部

REDCap overview

(太田惠子先生/大阪市立大学 CCRI)

事例紹介

『REDCapを用いた多施設共同試験での モニタリングとマネジメント』

(ジェシカ・コリンズ先生/ヴァンダービルト大学)

第2部(続き) ... 事例紹介 / Case Study

▶ 多施設共同試験:J-SUPPORT

(山口 拓洋 先生/

東北大学大学院医学統計学分野 教授)

(益子 友恵 先生/

国立がん研究センター

社会と健康研究センター健康支援研究部)

➢ 多施設共同試験: 『VICTORY試験』

(庄司 哲雄 先生 / 大阪市立大学 血管病態制御学 研究教授) (藤井 比佐子 先生 / 大阪市立大学 CCRI)

▶ 大規模観察研究:『RA-LPD研究』(日本リウマチ学会)

(針谷正祥先生/

東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター 特任教授)

▶ 医師主導治験での利用:支援センターの立場から

(船越公太先生/

九州大学病院 ARO次世代医療センターデータセンター長)

医師主導治験での利用:研究者の立場から

(植田 真一郎 先生/琉球大学 臨床薬理学講座 教授)

▶ サーバホスティング:順天堂大学での取り組み (柳澤尚武先生/順天堂大学革新的医療技術開発研究センター 准教授)

▶ サーバホスティング:京都大学SPHでの取り組み

第3部

ラウンドテーブルディスカッション

「日本の臨床研究の今後の展望」 演者…ポール・ハリス教授、末松誠 先生 座長…新谷歩先生

閉会の挨拶 (荒川 哲男先生 / 大阪市立大学 学長)



末松 誠 理事長



ポール・ハリス 教授









新谷 歩 教授

主催:大阪市立大学(大学院医学研究科 医療統計学、医学部附属病院 臨床研究・イノベーション推進センター(CCRI)) 協賛:日本医療研究開発機構(AMED)、合同会社ウェルネス・リビング・オープン・ラボ(WOLL)

情報交換会 18:30 ~ 19:30

会費: 1,000円

* お時間のご都合つくようであれば、是非ご参加下さい。 * 軽食を準備しております。実費として会費を頂きます。